

収穫適期の目安に

～7地区合同のりんご熟度調査～

りんごの収穫期やセンターへの入庫期日の目安とするため、熟度調査を行っています。10月1日、本店で7地区のりんご担当の営農指導員が集まり、ふじなど晩生種を調査しました。7地区の指導員が集まって調査をするのは今年が初めてです。

指導員は、各地区から集めたりんごの硬度や糖度、ヨード反応などを調べました。

熟度調査の結果をもとにセンターへの入庫期日を決めました。また、高品質りんご生産のため、早もぎにならないようしっかり着色と味をのせてから収穫するように呼び掛けていきます。



調査を行う指導員

盗難防止に一致団結

～りんご盗難防止総決起大会～

黒石地区防犯協会と黒石警察署は9月30日、黒石運動公園駐車場で「りんご盗難防止出動式」を開き協会、警察、JA関係者ら約60人が参加しました。

当JAの佐藤佳克営農購買担当常務は「りんごの収穫期を迎えるにあたり、精魂込めて育てたりんごを盗難被害から守るため、地域で一致団結し盗難防止に努める」と決意宣言をした。

当JAでは、園地でりんごの野積み防止や倉庫の施錠など被害防止対策を呼び掛け、パトロールを強化する。

※盗難や不審な車を見つけた際は、お近くの警察署へ連絡しましょう。



決意宣言をする佐藤常務（左）

消費者に向けて「食べて!」

～JA全農あおもり新CM撮影～

JA全農あおもりは、黒石地区と平賀地区でCM作成の撮影を行いました。黒石地区ではもも生産協議会会長の倉内信一さんの園地で「津軽の桃」、平賀地区では古川将路さんの水田で水稻「青天の霹靂」の収穫作業を撮影しました。

CMは令和3年の4月からリニューアルされ、桃は7月から8月、水稻は9月から10月に放送を予定しています。



『青天の霹靂』の撮影現場



『津軽の桃』の撮影現場